※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	2	年次	２～４
使用教科書	書Ⅰ（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小・中学校での書写を発展させ、書道のさまざまな学習活動を通じて、書を愛好する心情を育てる。
・書に親しむ活動を通じて感性を高め、身近にあるもので作品を制作し、自己を主体的に表現するための能力を伸ばす。
・鑑賞を通じて、書の伝統と文化について理解する。

2　学習の到達目標

書に親しむ活動を通じて、書の伝統と文化を学び、生涯にわたり、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写の向上を図り、自己を主体的に表現するための能力を伸ばす。
① 書の表現の方法や形式、多様性について幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。
② 書の良さや美しさを感受し、自身の意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえたりできるようにする。
③ 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身につけている。	・書の良さや美しさを感受し、自身の意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わいとらえたりしている。	・主体的に書の表現および鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の書 四・五月	・書写と書道の違いについて ・楷書(唐代の古典を中心に)	a:書写と書道の違いを理解し、意欲的に取り組もうとしている。 b:書写を発展させ、表現している。 b:姿勢や用筆法を理解し、表現している。 c:鑑賞を通じ、書の伝統と文化を理解し、主体的に書のよさを味わっている。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	六・七月	・楷書(唐代の古典を中心に) ・楷書の作品制作	a:書の伝統に基づき、楷書の美について関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 b:楷書の美を理解し、表現を工夫している。 b:楷書の姿勢や用筆法を理解し、表現している。 c:楷書の伝統と文化に豊かに関わり、代表的な古典を理解し、主体的にそのよさや美しさを味わっている。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	漢字の書 八・九月	・行書(東晋の王羲之の書を中心に) ・漢字の書の作品制作	a:書の伝統に基づき、行書の美とその表現技法について関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 b:行書の用筆法を生かし、表現を工夫している。 b:行書の用筆法を理解し、表現している。 c: 王羲之の書を理解し、主体的に書のよさを味わっている。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
後期	刻字 十月	・刻字作品の制作	a: 刻字の学習を通じて、紙とは違った書の表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:紙とは異なる書を通じて、その表現を工夫している。 b:彩色や、筆とは違う技法を理解し、表現している。 c:看板など、身の回りにある刻字に気づき、その効果について考え、書の文化と伝統に豊かに関わりその表現に親しむ。	・作品	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	仮名の書 十一月	・仮名の書(単体・変体仮名・連綿)	a:書の伝統に基づき、仮名の書の美とその表現技法について関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 b:仮名の用筆法を生かし、表現を工夫している。 b:仮名の書の線質を表現している。 c:書の伝統と文化に関わり、仮名の成立・古筆の美を理解し、主体的にそのよさを味わっている。	・作品 ・古典作品のプリント	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート
	漢字仮名交じりの書 十二・一・二月	・漢字仮名交じりの書 ・漢字仮名交じりの書の制作	a:墨の濃淡や筆・紙の違いによる表現の違いを理解している。 b:漢字と仮名の調和した線質の表し方や、その美しさを理解し、表現を工夫している。 b:漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身につけ表している。 c:仮名・漢字仮名交じりの書の美とその表現技法について関心をもち、主体的に取り組もうとしている	・作品	・作品 ・制作プリントの記入状況	・学習活動への参加状況や態度 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度